

■東中学校区小中一貫教育推進事業 合同会議と 中学校体験

江別市の重点施策の一つである小中一貫教育が、令和5年度より市内の小中学校で一斉に本格実施致します。“小中学校9年間の学びをつなぐ”ことを大きな目的に、また“笑顔で迎える15の春”を合言葉に、5月初旬に大麻東中学校と大麻東小学校、大麻泉小学校、3校の全教員が集まり合同会議を開催しました。4つの部に分け、準備の一年となる、今年度の概ねの活動計画をたてました。

先日、6年生が中学校で体験授業を行いました。中学校へ行き、給食の喫食後、中学校の体育教師から“走り方”の授業を受けてきました。学習の理解を深める貴重な時間となりました。

この後も、中学校の先生が小学校に来て授業をしたり、中学生と活動を共にしたり、小学校と中学校の垣根を低くしていく活動を展開してまいります。

- 全体会の後、教育課程部会、学力・体力部、児童・生徒部会部、生徒指導部の4つに別れ協議しました。



～ ↑ 全体会議と → 部会 ～

- 体験学習 給食の喫食 6年体育「走り方」

～ 中学校給食の喫食と体育の授業 ～

